

# 事業計画

(平成30年2月1日～平成31年1月末日まで)

2018年度は、下記の通り、岡山アワードの開催、美術品の貸与事業及び岡山芸術交流イベント、次年度以降の取り組み（岡山芸術交流）、教育事業の準備を進めて参ります。

また、新たな取り組みとして、ホテル事業、助成事業、イギリスの政府外公共機関 TATE (テート) への寄付を実施して参ります。

なお、2018年度においては、資金調達の実施予定はございません。

## 1. 岡山アワード事業

### (1) 運営方針

2018年度においても、継続して岡山県の各業界で活躍されている若手から次世代のリーダーを顕彰する場として運営して参ります。

### (2) 2018年度計画

2018年8月初旬 ノミネーター選出記者会見

2018年9月22日 授賞式開催

選考基準に関しては、引き続き、岡山への貢献、その分野の発展を基準に選定を行います。

### (3) 予算計画

総費用：10,000,000円

業務運営委託：サブ（本選会場費、運営費、映像記録、アワードパンフレット等製作費等）

## 2. 芸術祭事業

### (1) 運営方針

第一回岡山芸術交流実行委員会の承認を得て、2019年に2回目となる「岡山芸術交流 2019」の開催が決定しました。あわせてアーティスティックディレクターに前回の岡山芸術交流の参加作家でもあるピエール・ユイグ氏（仏）の就任が発表され、プレイベントとして林原美術館にてユイグ氏のパフォーマンス作品「Swarm」 「Name Announcer」が上演されました。2018年も引き続き、市や県、各企業、団体などと共にプレイベント開催に向けて拠出・運営していくことを計画しております。開催時期は調整中です。

### (1) 予算計画

財団としては、上記(1)の運営費用として、下記範囲で行って参ります。

財団拠出金額 25,000,000円（予定）

※総費用は関係各所確認を経て確定（その他文化庁、岡山市等の行政機関からの拠

出にて対応)

### 3. 美術品の収集、保存、展示及び貸与に関する事業

#### (1) 運営方針

岡山県における芸術文化の向上及び振興を図る為、岡山県における各種芸術祭やイベント等への貸与を2018年度も積極的に行っていく方針です。

また、一層の振興を図る為、現代アートを中心に作品収集を継続して行って参ります。

#### (2) 2018年度計画

岡山県における展示、貸与を中心に展開していく計画です。

#### (3) 予算計画

美術品寄付受入については、今後決定次第ご案内させていただきます。

### 4. 教育事業 (Summer in Japan 岡山)

#### (2) 運営方針

2018年度は、次回開催に向けた準備の年としていく方針です。具体的にはSIJの参加希望者やその保護者向けの講演会などを行い、日頃の英語学習の意識改革につなげ、次年度以降のよりスムーズな開催につなげていきます。

#### (3) 予算計画

費用合計 500,000 円を予定しております。

### 5. ホテル事業 (収益事業)

#### (1) 事業概要

A&A プロデューサー：石川康晴

A&A ディレクター：那須太郎 (TARO NASU 代表/ギャラリスト)

A&A アドバイザリ：青木淳 (青木淳建築計画事務所)

アーティストおよび建築家：

A&A-01：フィリップ・パレーノ × 青木淳建築計画事務所

A&A-02：リクリット・ティラヴァーニャ × アトリエ・ワン

A&A-03：リアム・ギリック × MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO

A&A-04：ピエール・ユイグ × New Territories

A&A-05：ジョナサン・モンク × 長谷川豪

総戸数 (予定)：20 棟

実施エリア：岡山市内歴史文化ゾーンおよびその周辺エリア

完成年 (予定)：2017 年～ およそ 20 年内を想定

#### (2) スキーム

ホテル用地及び建築は石川理事長が手配し、財団はその特定財産を譲り受けるもの (寄贈手続き) スキームを検討しております。なお、本事業は収益事業として行う

こととなる予定です。

(3) 2018 年度の計画

2019 年始めに 2 戸 (A&A-03、A&A-05) の竣工を予定。2018 年 7 月に岡山県に収益事業として新規事業認定申請をする予定です。認定後、2019 年 8 月から 9 月にかけてのオープンを目指します。

(4) 予算計画

ホテル運営関係費用  
費用合計 3,000,000 円

6. 助成事業

(1) 運営方針

岡山県において行われる、芸術文化または経済の振興および教育分野での個人や団体の活動事業に対して、助成を行います。

(2) 2018 年度の計画

募集要項、審査方法など詳細を決定し、7 月に岡山県に新規公益事業として認定申請を提出。認定後、秋頃の公募を予定しております。

(3) 予算計画

各団体・個人への助成金は活動費の 50%未満とし、総額 1,000,000 円を上限として検討しております。

7. 寄付計画

(1) イギリス TATE (テート) への寄付

TATE はイギリスの政府外公共機関であり、16 世紀から現代に至るまでのイギリスの美術品と近現代の国際的な美術品のコレクションを管理しています。同時にテート・モダン、テート・ブリテンなどの国立美術館の運営も行なっています。この団体へ対する年間 7,000 ポンドの寄付を予定しております。

この寄付によって財団が国際的なコネクションを持つアドバイザー・カウンシルの一員となることにより、将来的に連携効果をはかっていくことを検討しております。

以上